

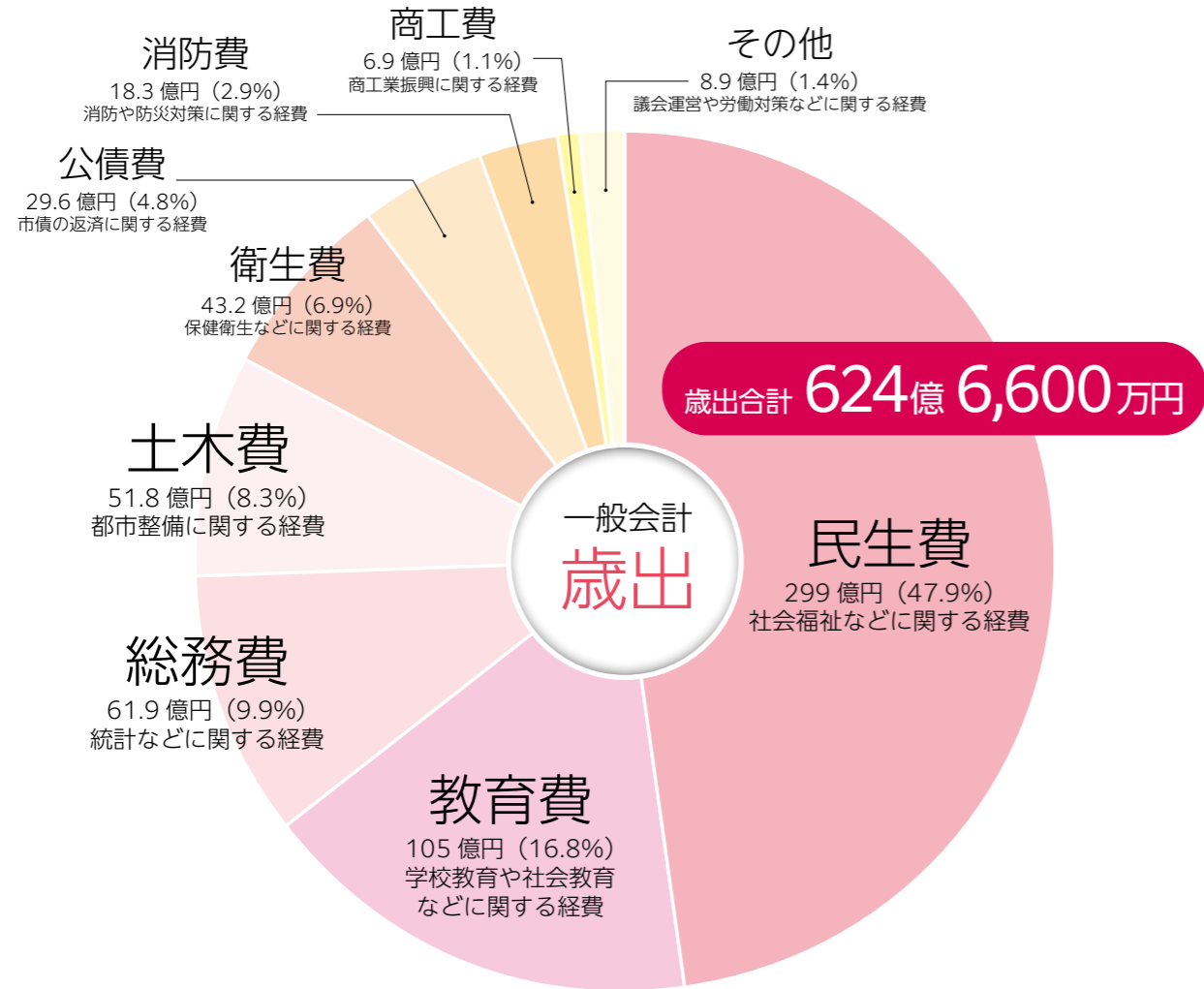
令和6年度
予算決まる

誰一人取り残さない過去最大予算始まる

2月21日から3月26日にかけて開かれた3月定例会では、昨年度と比較して10.6%の増となった令和6年度予算案が示され、委員会での審査を経て、慎重審議された結果、全会一致で可決されました。

令和6年度予算のあらまし		前年度比
一般会計	624億6,600万円	5.8% ↑
特別会計	250億8,591万円	6.4% ↑
*企業会計	139億7,094万円	52.4% ↑
令和6年度予算総額	1,015億2,285万円	10.6% ↑

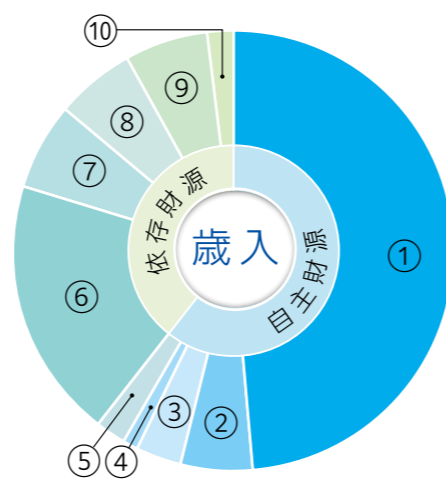
*企業会計：市における水道および下水道事業会計



令和6年度の一般会計予算は、昨年度と比較して5.8%の増加となりました。増加の主な要因としては小学校教室棟増築・改築等工事のほか、介護給付費・訓練等給付費、児童手当、認定こども園施設整備に関する費用の増加などが挙げられます。

歳入合計 624億6,600万円

①市 税	304 億円
②繰入金	34 億円
③諸収入	19.8 億円
④繰越金	7.5 億円
⑤その他自主財源	13.3 億円
⑥国庫支出金	120.5 億円
⑦県支出金	40 億円
⑧地方消費税交付金	35.2 億円
⑨市債	39.2 億円
⑩その他依存財源	11.1 億円



※百万円以下については、端数調整を行っています

「子ども応援」「100年健康」「防災」3大プロジェクトから

令和6年度 注目事業

※千円単位は四捨五入

子ども応援 高校3年生相当までの医療費支給制度の拡大

こども医療費の通院費の支給対象を、令和6年7月診療分から高校3年生相当まで拡大します。

8,441 万円

子ども応援 小中学校の安全性向上のためにフェンスとオートロックを整備

市内小中学校の敷地外周部への安全フェンスの設置、来校者用玄関のオートロック化を行います。*美笹中学校は対策済

1億9,911 万円

100年健康 高齢者補聴器購入費助成

他者とのコミュニケーションの確保など、積極的な社会参加を促進するため、購入費の一部を助成します。
*対象者：一定要件を満たす65歳以上の市民
*1人1回限り4万円を上限に助成

200 万円

100年健康 带状疱疹ワクチンの接種費用助成

任意接種である带状疱疹ワクチンの接種費用について、接種費用の一部を助成します。
*対象者：50歳以上の市民
*生ワクチン4,000円または不活化ワクチン1万円×2回を上限に助成

2,996 万円

防災 雨水貯留管整備

戸田駅西口及び新曽地区北大通り周辺の浸水被害の軽減を図るため、令和3年度から工事着手し、令和6年度末の完成を予定しています。

54億4,950 万円(企業会計)

防災 災害備蓄品の強化

能登半島地震の被災地で特に問題となった生活用水の不足と電源不足への対応のため、トイレ、非常用電源などを新たに購入します。

4,156 万円

予算 議案第39号 令和6年度戸田市一般会計予算

賛成 「戸田市3大プロジェクト」を中心とした、考え抜かれた予算編成である
戸田の会 野澤 茂雅 議員

こども医療費の支給対象拡大や带状疱疹ワクチンの助成、保育の質・魅力向上に向けた支援、高齢者補聴器購入費の助成、主体的に生き抜く力を育成するための教育施策、学校防犯システムの強化、災害時に迅速に対応するための施策、市内経済の活性化対策、ボール遊びができる公園の整備や、スポーツ・レクリエーション活動、芸術文化活動など、豊かな生活環境及び豊かな心を育むまちづくり、そして地域イベントの開催も予定されており、時宜にかなった予算である。

賛成 「誰一人取り残さない市政」の実現ため、国の交付金を待つことなく、市の独自財源で迅速な物価高騰対策を
日本共産党戸田市議団 本田 哲 議員

令和6年度予算では、党市議団が市民と共に実現を求めてきた、こども医療費無償化の拡大、高齢者向けの補聴器購入費助成、民間保育士の確保と待遇改善、防災・浸水対策の強化、地球温暖化解消・脱炭素社会に向けての対策強化などが予算化された。しかし、市民生活においては物価高騰に対し賃金上昇が追い付いてない。国の交付金を待つことなく、市の独自財源で、上下水道基本料金の免除、給食費の無償化、敬老祝品1万円贈呈などの物価高騰の実施を求める。